

ナミビア通信

JICA 海外協力隊
2021 年度 3 次隊
ナミビア 小学校教育
イーベンハーサー小学校
森結香

南半球に位置するナミビアの季節は日本と真逆。日中は日差しが暖かく過ごしやすいですが、朝晩の気温は1~3度と寒く、厚手の服が手放せない毎日です。

今回の通信では、私の住む町で主に使われている母語や活動先の学校について紹介しようと思います。

多言語社会ナミビア

ナミビアでは 13 の母語が使われており、カリブでは主にダマラ語・ヘレロ語・ンドンガ語・オバンボ語の 4 つの母語が話されています。それぞれの母語で「元気ですか？」はどのように言うのかを、学校の先生たちに聞いてみました！

How to say "how are you?"

ダマラ語

Matisa
マティサ

ヘレロ語

Kora
コラ

ンドンガ語

Ongini
オンギニ

オバンボ語

Ongeipi
オンゲイピ

「元気です。」はヘレロ語もオバンボ語も共通して「Nawa(ナワ)」と言い、ンドンガ語では「Onawa(オナワ)」と言うそうです。

小学校のこと

イーベンハーサー小学校には、年長クラス～7年生(中学1年生)の約1100人が通っています。3年生までは、それぞれの母語ごとにクラスが分けられ、母語で授業を受けます。4年生からはすべての授業を英語で受けます。

ナミビアの公立学校は、通常3学期制です。今年はコロナウイルスによる特別対応で2学期制となっています。

1 学期		2 学期	
1 月中旬～ 6 月中旬	冬休み	7 月中旬～ 12 月中旬	夏休み

そして、6月14日(火)は1学期の成績を受け取りに来る日でした。

封筒に入った
成績表→



ナミビア紹介その2～国旗～

現在のナミビアの国旗は、独立した1990年から使われるようになりました。

中心の赤い線は、もっとも重要な資源である人を表しています。赤色には人々の勇敢さと、全ての人に平等な機会を与える未来を築く、という意味も込められています。

生命とエネルギー

空と海、水



平和と統一

植物と作物